



7月7日、農業見学会が開催され、参加者はとうもろこしの収穫体験や養鶏場の見学などを行い、とうもろこしのお土産に大変喜んでいました

節電対策などの補正予算を賛成多数で可決

暴力団排除条例を制定

6月定例会

6月定例会が、6月3日から22日までの20日間の会期で開かれました。この定例会では、平成23年度一般会計及び下水道事業特別会計の補正予算、暴力団排除条例の制定、市道路線の認定、人権擁護委員の候補者の推薦など、市長から提出された7議案を審議し、それぞれ可決、同意しました。議員提出議案では、意見書2件を可決、農業委員会委員の4人を推薦しました(審議結果は8ページに掲載)。また、陳情は1件を趣旨了承、2件を趣旨不了承と決しました。

補正予算

一般会計(第1号)及び下水道事業特別会計(第1号)の2会計総額で2億7449万円増額するものです。一般会計では、3月11日に発生した東日本大震災の被災地支援のために使用した備蓄品の補充や今後の災害に備えるための食料等の整備、節電対策のため市庁舎の一部や図書館などの照明をLED照明へ交換することによる増が主なもので、2議案をそれぞれ可決しました。

条例

- 綾瀬市障害者自立支援センター条例
綾瀬市中心身障害者作業施設を障害者自立支援法に基づく新体系の事業を実施する施設とすることに伴い、所要の改正をするもので全会一致で可決しました。
- 綾瀬市暴力団排除条例
暴力団の被害から市民を守るため、市民・事業者・行政が一体となって、社会から暴

力団を排除し、安全で安心な市民生活の確保を図るために制定するもので全会一致で可決しました。

市道路線の認定

寄付による提供と開発行為により帰属された道路の認定2件を全会一致で可決しました。

人事案件

- 人権擁護委員の候補者の推薦について
刃田節子氏(深谷中)を法務大臣に推薦することに全会一致で同意しました。
- 農業委員会委員の推薦について
農業委員会等に関する法律

議員提出議案

- 神奈川県最低賃金改定等に関する意見書
平成23年度の神奈川県最低賃金の諮問・改定に関して、諸施策の実現を求めるもので、全会一致で可決しました。
- 原子力発電にかわる新エネルギービジョン策定を求める意見書
原子力発電所を世界有数の地震・津波国である日本の国土の上で稼働させることは危険極まりないことから、原子力発電にかわる新エネルギービジョン策定を求めるもので、賛成多数で可決しました。

報告

- 平成22年度綾瀬市一般会計繰越明許費繰越計算書について
○綾瀬市土地開発公社の経営状況について
○財団法人綾瀬市教育施設整備公社の経営状況について



市では、市役所を始めとする公共施設等で25%の節電目標を設定し、電力削減を図ります。市議会でも本会議場の照明の一部を消灯するなど節電に努めています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。